

[上映と報告]

日本初 70mm 映画『釈迦』の復元にむけた調査報告

Screening and Presentation of a Research Report on the potential for Restoration of Japan's First 70mm-released film "Buddha"

日時:2024年3月20日(水・祝)13:30-18:00

会場:京都府京都文化博物館 3階 フィルムシアター(定員156名)

料金(常設展観覧料):一般500円 大学生400円 高校生以下無料

日本映画史上初の70mm映画として重要な『釈迦』(1961年、大映、三隅研次)。オリジナルのスーパーテクニラマ70方式では現在鑑賞することができなくなっている『釈迦』本来の芸術表現、技術とはどのようなものだったのでしょうか。それらの復元にむけた、文献資料やオリジナル・ネガを含めた現存フィルムの調査報告会を開催します。京都府京都文化博物館所蔵35mmシネマスコープ版『釈迦』のスクリーンでの鑑賞と各報告を通して、映画の魅力と共に、映画芸術・技術、映画の歴史、映画復元への理解を深める機会として、ご来場ください。

プログラム

[上映]13:30-16:10 『釈迦』 京都文化博物館所蔵35mm 156分

<休憩>

[報告]

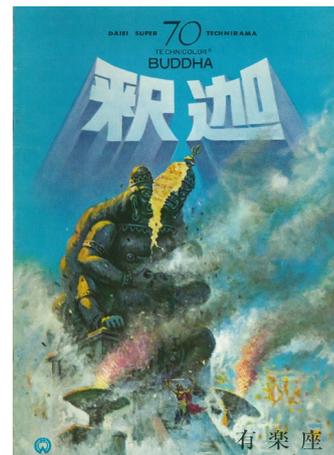
16:25-16:50 富田美香(国立映画アーカイブ主任研究員/東京国立近代美術館主任研究員)
「復元プロジェクトの概要とスーパーテクニラマ70版『釈迦』の調査報告」

16:50-17:40 エイドリアン・ウッド(映画復元専門家、OWL Studio 株式会社代表)
「『釈迦』現存フィルムの調査とその復元の意義」*逐次通訳付

Adrian Wood (Archival Film Consultant and Restoration Supervisor, OWL Studio Ltd., Fukuoka)
Research of the surviving elements of "Buddha" and their significance in conducting a restoration of the film

17:40-17:55 宮野起(Audio Mechanics, Film Preservationist)
「『釈迦』復元に向けた現存する音素材の調査報告」*ビデオ・プレゼンテーション

17:55-18:00 Q&A、終了



『釈迦』パンフレット(国立映画アーカイブ所蔵)

主催:京都府京都文化博物館、東京国立近代美術館、国立映画アーカイブ、科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)「日本における70ミリ劇映画文化の受容とそのイメージの復元」(研究代表者・富田美香)

協力:株式会社KADOKAWA

会場へのアクセス&詳細: <https://www.bunpaku.or.jp>



京都文化博物館



東京国立近代美術館



国立映画アーカイブ
National Film Archive of Japan



KADOKAWA